



スタート・フィニッシュ地点の市スポーツセンターでは、豚汁やコーヒー、甘酒などが無料で振る舞われ、参加者らの体を温めた(写真上)。エントリーの受付や沿道警備、駐車場案内、給水などで約1000人のボランティアが活躍。写真は総社北公園陸上競技場の給水所(写真下)



フルマラソンのスタート。ランナーが一齐に吉備路へと駆けていく。フルマラソンで1364人、4.5km(ファミリーマラソン)で2134人がスタートした



速報

2009 そろじゃ 吉備路マラソン

早春の吉備路を舞台に

3498人が駆け抜けた

沿道から盛んな声援が飛ぶなか、色とりどりのシャツを身にまとったランナーが、歴史ロマンあふれるコースを駆け抜けた。フルマラソンの総合トップは、2時間24分11秒の高橋正尚さん(倉敷市)、4.5kmの総合トップは、13分20秒の井平智之さん(倉敷市)。



スタート地点付近で、『広報そろじゃ』2月号の付録の応援用の小旗を振り応援する人たち



市内の全幼稚園と全保育園で園児たちが、『広報そろじゃ』2月号の付録を使って応援用の小旗作りに取り組んだ。ここで作られた約1500本の小旗はマラソン当日、沿道で配られ応援に使われた。写真は、山手幼稚園(写真上)と中央保育所(写真下)

お礼 そろじゃ吉備路マラソンの開催にあたり、準備や運営のボランティア、沿道からの応援、交通規制など、大会のスムーズな運営や盛り上げにご協力いただきありがとうございました。

